

大江 知里 氏 学位審査結果の要旨

主査：螺良 愛郎

副査：上野 博夫、松田 公志

本研究は、腎腫瘍の組織診断において、特に鑑別が難しい嫌色素性腎細胞癌好酸性亜型と良性腫瘍であるオンコサイトーマとの鑑別における免疫組織化学的解析の有用性についての検討である。嫌色素性腎細胞癌は典型的亜型と好酸性亜型に分類されるが、嫌色素性腎細胞癌好酸性亜型とオンコサイトーマにおける有用性を検討された報告は今回が初めてであった。両者の鑑別には **KAI1**, **ESA**, **ERA** が通常用いられる **CK7** より有用との結果が得られ、日常診断に役立つことが期待される。以上から、病理組織診断において価値ある研究であり、学位に値するものとする。